

2020年度 計算書類

自 2020年4月 1日

至 2021年3月31日

- (1) 貸借対照表
- (2) 正味財産増減計算書
- (3) 正味財産増減計算書内訳表
- (4) 財務諸表に対する注記
- (5) 財産目録
- (6) 附属明細書

(1) 貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	100,251,348	3,865,950	96,385,398
外貨普通預金	34	34	0
外貨預け金	42,200,000	0	42,200,000
前払費用	99,735	99,735	0
流動資産 合計	142,551,117	3,965,719	138,585,398
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
株式	17,659,318	17,659,318	0
基本財産 合計	17,659,318	17,659,318	0
(2) 特定資産			
公益事業推進準備金	4,400,000	8,800,000	-4,400,000
公益事業運営積立金	20,000,000	14,000,000	6,000,000
特定資産 合計	24,400,000	22,800,000	1,600,000
(3) その他固定資産			
債券	739,754,312	820,469,955	-80,715,643
投資信託	43,812,449	36,286,681	7,525,768
株式	63,954,000	47,200,500	16,753,500
定期預金	0	23,000,000	-23,000,000
その他固定資産 合計	847,520,761	926,957,136	-79,436,375
固定資産 合計	889,580,079	967,416,454	-77,836,375
資産 合計	1,032,131,196	971,382,173	60,749,023
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	137,590	162,032	-24,442
流動負債 合計	137,590	162,032	-24,442
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,760,000	6,040,000	720,000
固定負債 合計	6,760,000	6,040,000	720,000
負債 合計	6,897,590	6,202,032	695,558
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
前期決算修正	0	17,659,318	-17,659,318
株式－基本財産	17,659,318	0	17,659,318
株式配当金	20,000,000	14,000,000	6,000,000
指定正味財産 合計	37,659,318	31,659,318	6,000,000
(うち基本財産への充当額)	(17,659,318)	(17,659,318)	0
(うち特定資産への充当額)	(20,000,000)	(14,000,000)	(6,000,000)

(1) 貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 一般正味財産			
一般正味財産 合計	987,574,288	933,520,823	54,053,465
(うち特定資産への充当額)	(4,400,000)	(8,800,000)	(-4,400,000)
正味財産 合計	1,025,233,606	965,180,141	60,053,465
負債及び正味財産 合計	1,032,131,196	971,382,173	60,749,023

(2) 正味財産増減計算書

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
受取配当金振替額	27,929,214	27,929,214	0
② 受取寄附金			
受取寄附金振替額	4,000,000	4,000,000	0
③ その他固定資産運用益			
債券・預金等利息収入	34,368,416	33,588,643	779,773
投資信託分配金	2,710,056	2,710,056	0
株式配当金収入	2,805,000	2,805,000	0
その他固定資産運用収入計	39,883,472	39,103,699	779,773
経常収益計	71,812,686	71,032,913	779,773
(2) 経常費用			
① 事業費			
奨学金	23,760,000	23,760,000	0
指導諸費	322,415	842,894	-520,479
研究助成金	34,700,000	32,800,000	1,900,000
給料手当	3,985,126	3,897,742	87,384
退職給付費用	360,000	360,000	0
選考費用	1,485,000	1,070,000	415,000
卒業記念品費	477,400	421,410	55,990
会議費	12,404	2,162,134	-2,149,730
旅費交通費	741,014	3,240,258	-2,499,244
業務委託費	425,500	784,965	-359,465
HP運営費	381,700	313,484	68,216
事務所賃料	598,410	592,968	5,442
雑費	352,289	310,623	41,666
② 管理費			
役員等報酬	1,358,704	1,325,281	33,423
給料手当	3,985,127	3,897,742	87,385
退職給付費用	360,000	360,000	0
会議費	75,219	1,322,713	-1,247,494
旅費交通費	247,054	948,025	-700,971
事務所賃料	598,410	592,968	5,442
雑費	614,014	426,665	187,349
経常費用計	74,839,786	79,429,872	-4,590,086
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,027,100	-8,396,959	5,369,859
その他固定資産評価損益等	55,080,565	-50,696,275	105,776,840
評価損益等計	55,080,565	-50,696,275	105,776,840
当期経常増減額	52,053,465	-59,093,234	111,146,699

(2) 正味財産増減計算書

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度研究助成返納金	2,000,000	0	2,000,000
経常外収益 計	2,000,000	0	2,000,000
(2) 経常外費用			
経常外費用 計	0	0	0
当期経常外増減額	2,000,000	0	2,000,000
前期決算修正	0	-17,659,318	17,659,318
当期一般正味財産増減額	54,053,465	-76,752,552	130,806,017
一般正味財産期首残高	933,520,823	1,010,273,375	-76,752,552
一般正味財産期末残高	987,574,288	933,520,823	54,053,465
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産受取配当金	33,929,214	33,929,214	0
(2) 受取寄附金	4,000,000	4,000,000	0
(3) 前期決算修正	0	17,659,318	-17,659,318
(4) 一般正味財産への振替額	-31,929,214	-31,929,214	0
当期指定正味財産増減額	6,000,000	23,659,318	-17,659,318
指定正味財産期首残高	31,659,318	8,000,000	23,659,318
指定正味財産期末残高	37,659,318	31,659,318	6,000,000
III 正味財産期末残高	1,025,233,606	965,180,141	60,053,465

(3) 正味財産増減計算書内訳表

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合 計
	奨学事業 (公益1)	研究助成事業 (公益2)	共 通	小 計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益						
基本財産受取配当金振替額	0	0	27,929,214	27,929,214	0	27,929,214
② 受取寄附金						
受取寄附金振替額	0	0	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000
③ その他固定資産運用益						
債券・預金等利息収入	0	0	27,494,733	27,494,733	6,873,683	34,368,416
投資信託分配金	0	0	2,168,045	2,168,045	542,011	2,710,056
株式配当金収入	0	0	2,244,000	2,244,000	561,000	2,805,000
その他固定資産運用収入計	0	0	31,906,778	31,906,778	7,976,694	39,883,472
経常収益計	0	0	63,835,992	63,835,992	7,976,694	71,812,686
(2) 経常費用						
① 事業費						
奨学金	23,760,000	0	0	23,760,000	0	23,760,000
指導諸費	322,415	0	0	322,415	0	322,415
研究助成金	0	34,700,000	0	34,700,000	0	34,700,000
給料手当	1,992,563	1,992,563	0	3,985,126	0	3,985,126
退職給付費用	180,000	180,000	0	360,000	0	360,000
選考費用	0	1,485,000	0	1,485,000	0	1,485,000
卒業記念品費	477,400	0	0	477,400	0	477,400
会議費		12,404	0	12,404	0	12,404
旅費交通費	277,507	463,507	0	741,014	0	741,014
業務委託費	425,500	0	0	425,500	0	425,500
HP運営費	190,850	190,850	0	381,700	0	381,700
事務所賃料	299,205	299,205	0	598,410	0	598,410
雑費	198,742	153,547	0	352,289	0	352,289
② 管理費						
役員等報酬	0	0	0	0	1,358,704	1,358,704
給料手当	0	0	0	0	3,985,127	3,985,127
退職給付費用	0	0	0	0	360,000	360,000
会議費	0	0	0	0	75,219	75,219
旅費交通費	0	0	0	0	247,054	247,054
事務所賃料	0	0	0	0	598,410	598,410
雑費	0	0	0	0	614,014	614,014
経常費用計	28,124,182	39,477,076	0	67,601,258	7,238,528	74,839,786
評価損益等調整前当期経常増減額	-28,124,182	-39,477,076	63,835,992	-3,765,266	738,166	-3,027,100
その他固定資産評価損益等	0	0	44,064,452	44,064,452	11,016,113	55,080,565
評価損益等計	0	0	44,064,452	44,064,452	11,016,113	55,080,565
当期経常増減額	-28,124,182	-39,477,076	107,900,444	40,299,186	11,754,279	52,053,465

(3) 正味財産増減計算書内訳表

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合 計
	奨学事業 (公益1)	研究助成事業 (公益2)	共 通	小 計		
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
過年度研究助成金返納金	0	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
経常外収益計	0	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
当期一般正味財産増減額	-28,124,182	-37,477,076	107,900,444	42,299,186	11,754,279	54,053,465
一般正味財産期首残高				740,994,885	192,525,938	933,520,823
一般正味財産期末残高				783,294,071	204,280,217	987,574,288
II 指定正味財産増減の部						
(1) 基本財産受取配当金			33,929,214	33,929,214		33,929,214
(2) 受取寄附金			4,000,000	4,000,000		4,000,000
(3) 一般正味財産への振替額			-31,929,214	-31,929,214		-31,929,214
当期指定正味財産増減額			6,000,000	6,000,000		6,000,000
指定正味財産期首残高				31,659,318		31,659,318
指定正味財産期末残高				37,659,318		37,659,318
III 正味財産期末残高				820,953,389	204,280,217	1,025,233,606

(4) 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券 … 償却原価法（定額法）を採用している。

満期保有目的の債券、子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券

・時価のあるもの … 期末日の市場価格等に基づく時価法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末要支給額の100%を計上している。

(3) 特定資産（公益事業推進準備金）の取り崩し

安定的な公益事業を遂行するために積立てた財産であり、全額を5年に分けて取り崩す。

(4) 外貨建ての資産または負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務及び外貨建有価証券等は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
株式	17,659,318	0	0	17,659,318
小計	17,659,318	0	0	17,659,318
特定資産				
公益事業推進準備金	8,800,000	0	4,400,000	4,400,000
公益事業運営積立金	14,000,000	6,000,000	0	20,000,000
小計	22,800,000	6,000,000	4,400,000	24,400,000
合計	40,459,318	6,000,000	4,400,000	42,059,318

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
株 式	17,659,318	(17,659,318)		(0)
小 計	17,659,318	(17,659,318)	0	(0)
特定資産				
公益事業推進準備金	4,400,000		(4,400,000)	(0)
公益事業運営積立金	20,000,000	(20,000,000)		(0)
小 計	24,400,000	(20,000,000)	(4,400,000)	(0)
合 計	42,059,318	(37,659,318)	(4,400,000)	(0)

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

7. 債券の債券金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高

該当なし。

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
(その他固定資産)			
ロイズTSB銀行PLC	100,000,000	106,220,000	6,220,000
ドイツ銀行ロンドン支店	100,000,000	95,490,000	-4,510,000
ドイツ銀行ロンドン支店	100,000,000	111,510,000	11,510,000
ノムラヨーロッパフィナンスNV	55,360,000	55,348,928	-11,072
モルガン・スタンレー	58,626,240	63,215,584	4,589,344
ウエストパック銀行ニュージーランド支店	57,175,808	58,265,293	1,089,485
ソフトバンクグループ	54,003,680	59,401,280	5,397,600
三菱UFJ証券 PRD債	50,500,000	52,799,000	2,299,000
シティグループ インク	47,205,000	55,780,000	8,575,000
BNPパリバ	36,143,456	35,904,435	-239,021
シティグループ インク	28,227,000	32,121,300	3,894,300
フィンランド地方金融債	32,280,000	32,354,244	74,244
インテル コーポ	20,233,128	20,567,014	333,886
合 計	739,754,312	778,977,078	39,222,766

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
公益事業目的達成による解除額	31,929,214

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

13. 重要な後発事象

該当なし。

14. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし。

(5) 財 産 目 録

2021年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	現金手許在高	運転資金として使用している資産	1,963,770
普通預金	㈩みずほ銀行浜松町支店	運転資金及び運用資産として使用する資産	98,287,578
外貨普通預金	㈩みずほ銀行浜松町支店	運転資金として使用している資産	34
外貨預け金	㈩大和証券渋谷支店	運用資産として使用する資産	42,200,000
前払費用	ENEOS(株)	財団事務所4月分賃料	99,735
流動資産合計			142,551,117
(固定資産)			
基本財産 国内株式	ENEOSホールディングス(株) (保有株式数 1,542,237株)	公益目的保有財産であり、運用益を全額(100%)公益目的事業の財源として使用する。	17,659,318
特定資産 公益事業推進準備金	定期預金(みずほ銀行浜松町支店)	安定的な公益事業を遂行するために積立てた財産であり5年間で取り崩しているもので2021年度に全額を取り崩す。	4,400,000
公益事業運営積立金	定期預金(みずほ銀行浜松町支店)	公益事業の財務基盤強化のための資金として積み立てた公益目的保有財産である。	20,000,000
その他 固定資産 外国債券	ロイズTSB銀行PLC	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)の財源として使用している供用資産である。	100,000,000
外国債券	ドイツ銀行ロンドン支店	同上	100,000,000
外国債券	ドイツ銀行ロンドン支店	同上	100,000,000
外国債券	モルガン・スタンレー	同上	58,626,240
外国債券	ウエストバック銀行 ニュージーランド支店	同上	57,175,808
外国債券	ノムラヨーロッパファイナンスNV	同上	55,360,000
外国債券	ソフトバンクグループ	同上	54,003,680
外国債券	三菱UFJ証券PRD債	同上	50,500,000
外国債券	シティグループインク	同上	47,205,000
外国債券	フィンランド地方金融債	同上	32,280,000
外国債券	BNPパリバ	同上	36,143,456
外国債券	シティグループインク	同上	28,227,000
外国債券	インテルコーポ	同上	20,233,128
投資信託	野村日本不動産(毎月分配型) (52,469,570口)	同上	38,433,960
投資信託	ダイワJ-REITオープン (15,112,359口)	同上	5,378,489
国内株式	ENEOSホールディングス(株) (保有株式数 127,500株)	同上	63,954,000
固定資産合計			889,580,079
資産合計			1,032,131,196

(5) 財 産 目 録

2021年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)			
預り金	源泉徴収税	役員・職員の源泉徴収税の預り金	137,590
流動負債合計			137,590
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対する負債	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	6,760,000
固定負債合計			6,760,000
負債合計			6,897,590
正味財産			1,025,233,606
負債及び正味財産合計			1,032,131,196

(6) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,040,000	720,000	0	0	6,760,000

2021年 5月14日

公益財団法人 ENEOS 東燃ゼネラル研究奨励・奨学会
理事長 岡井 政義 殿

公益財団法人 ENEOS 東燃ゼネラル研究奨励・奨学会

監事 森 偉実 

監事 高 月 邦彦 

監事 佐々木 英明 

監査報告書

私たち監事は、公益財団法人 ENEOS 東燃ゼネラル研究奨励・奨学会（以下「本財団」という。）の2020年4月1日から2021年3月31日までの事業年度における本財団の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおりご報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、電話回線又はインターネット等を経由した手段を活用しながら理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めるとともに理事会その他重要な会議にオンライン形式で参加し、理事及び使用人等からその職務の執行に関する事項の報告を受け、必要に応じ説明を求め、重要な決裁書類或いは文書等を電子文書ファイルやオンラインによる遠隔で閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討を致しました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告及びその附属明細書の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書の監査結果

- 一 計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示していると認めます。

以上